

平成30年度社会福祉センター事業実績評価シート

事業	項目	市評価
		総評
1 施設の 管理運営・ 貸出業務	(1) 施設の目的に沿った管理運営	施設の目的に沿った管理運営については、適切に行われた。建物や設備の保守管理については、適切に実施され、大きな支障なく施設の運営ができてい
	(2) 建物・設備等の管理	施設の老朽化により課題となっている修繕等については、今後、長期的な計画に基づいて着実に実施されたい。
	(3) 利用者ニーズの把握、苦情対応	利用者からの意見等について、対応と職員による情報共有が図られている。
	(4) 職員体制・育成	施設運営に必要な職員は適切に配置されている。人材育成については、指定管理者である社会福祉法人共通の研修計画に基づいているが、施設独自の取り組みも行われている。
2 ボラン ティア支援 等	(1) 情報収集・提供	ボランティア活動に関する情報提供については、ホームページだけでなくSNSも活用し積極的に実施されている。
	(2) 相談	福祉・保健に関する研修会は、ニーズを踏まえた研修内容や開催方法等を工夫しながら実施されている。
	(3) 区域を限定しない、市域を対象とする取組	複数区に共通する課題を対象とする取組が実施されている。今後、市域施設としての特徴を活かした取組を充実させることが課題となっている。

平成30年度社会福祉センター事業実績評価シート

事業	項目	市評価
		総評
3 場を生かした取組	(1) 場を生かした取組の実施 (例) 市域団体への支援、会場利用者へのPR・啓発、交流の場の提供、福祉保健活動につなげる取組	<p>場を生かした取組については、市内各所の活動団体同士の連携のため、話し合いや交流の場を設けるなど、市域の施設としての特徴を活かした活動を適切に実施している。</p> <p>立地を生かした企業等との連携については、ボランティア活動への企業の参画を促すだけでなく、企業自身が職員のボランティア活動を支援できるよう研修等の相談に応じたり、企業と地域との交流会を企画したりするなど、積極的に取り組んでいる。</p>
	(2) 立地を生かした企業等との連携	
	(3) 自主事業の実施	
4 広域団体・中間支援組織との連携、ネットワークづくり	(1) 広域団体・中間支援組織との連携、ネットワークづくり	<p>広域団体・中間支援組織との連携、ネットワークづくりについては、様々な関係する団体等のネットワーク作りに取り組んでいる。</p>
5 各区福祉保健活動拠点の支援	(1) 区域（区福祉保健活動拠点）の活動支援	<p>各区福祉保健活動拠点の支援については、区拠点のヒアリングを行い、検討を行っている点については評価する。</p> <p>今後は事例収集だけでなく、課題の把握、課題に対する支援や効果的な取組の検討が求められる。</p>
	(2) 広域的、先駆的な団体や活動の育成	
その他考慮すべき取組等		